

農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進（「流域治水」の取組）

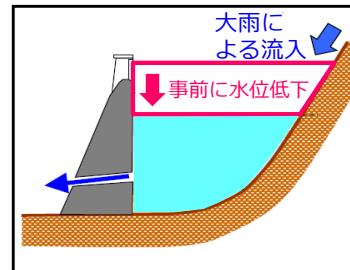
＜対策のポイント＞

都市・市街地の近傍や上流域には、水田が広がり、多くの農業用ダム・ため池・排水施設等が存在しており、これらの農地・農業水利施設の有する国土保全機能をいかして、あらゆる関係者協働の取組である「流域治水」を推進します。

＜事業の全体像＞

農業用ダムの活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げるここと等によって洪水調節機能を発揮。



【施設の整備等】

- 施設改修、堆砂対策、施設管理者への指導・助言等

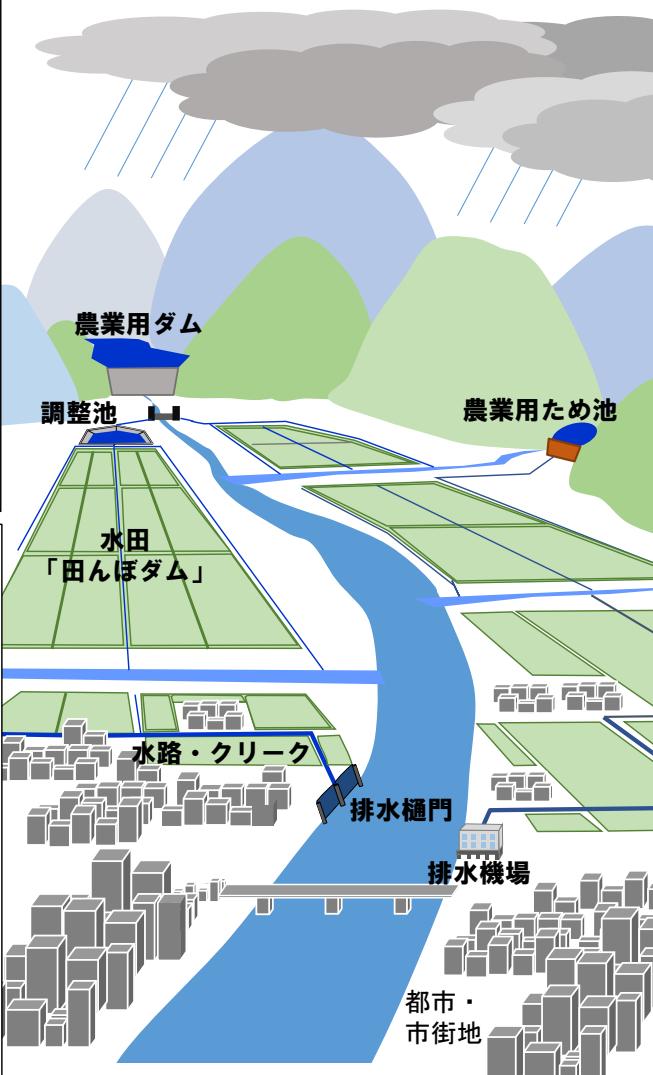
排水施設等の活用

- 農業用の用排水路や排水機場・樋門等は、市街地や集落の湛水も防止・軽減。



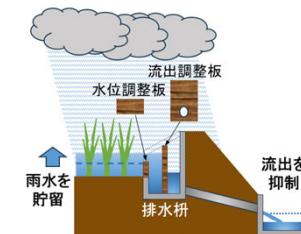
【施設の整備等】

- 老朽施設改修、ポンプ増設、降雨前の排水操作、水管理システムの整備等



水田の活用（田んぼダム）等

- 「田んぼダム」（落水口に流出量を抑制する板等を設置し、水田に降った雨をゆっくりと排水）の取組によって湛水被害リスクを低減。



【施設の整備等】

- 水田整備、「田んぼダム」の取組促進、農地の保全

農業用ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げるこことによって洪水調節機能を発揮。



【施設の整備等】

- 堤体補強、洪水吐き改修、施設管理者への指導・助言等